

京都大学医学部附属病院 糖尿病・内分泌・栄養内科および旧内分泌・代謝内科で、先端巨大症の手術前後で入院したことがある患者さんへのお知らせ

研究名	先端巨大症における甲状腺機能異常の機序解明に関する研究
実施責任者	糖尿病・内分泌・栄養内科 八十田 明宏
実務担当者	糖尿病・内分泌・栄養内科 山内 一郎
研究の目的	先端巨大症は成長ホルモンが過剰になって起こる病気ですが、甲状腺ホルモンの異常値が見られることもあります。本研究では、先端巨大症に対する手術治療によって成長ホルモンが少なくなった際の変化を比較し、成長ホルモンと甲状腺の関係を明らかにすることを目的としています。具体的には、手術前後の入院中の検査結果を比較して統計解析します。全て過去のカルテの内容から情報を収集しますので、特に患者さんに新たな負担は発生しません。また、情報収集にあたっては、診療IDおよび患者識別コード等を用いデータを匿名化しますので、氏名等の個人情報に関わるデータが流出することはありません。
研究対象	本研究では、2008年8月から2015年7月の間に、京都大学医学部附属病院 糖尿病・内分泌・栄養内科および旧内分泌・代謝内科にて、先端巨大症に対する検査入院をされた方を対象としています。

この研究で得られた結果は、専門の学会や学術雑誌に発表されることもありますが、患者さんのプライバシーは十分に尊重されます。データの取扱いには慎重に配慮し、患者さん個人に関する情報（氏名など）が外部に公表されることは一切ありません。

本研究の対象となることを拒否される際には、当教室では書面でのご連絡を受け付けておりますので、メールまたは郵送・FAX でのご連絡をお願いします。また、研究計画書等の閲覧を希望される場合も、下記にご連絡頂ければ、他の研究対象者等の個人情報および研究の実施に支障のない範囲で対応いたします。ご連絡の際には以下の情報を添えてお願いします。

- ・ ご氏名
- ・ 京大病院の診察券の番号
- ・ 拒否される研究の名称

なお、拒否された場合には検査結果が研究に用いられることはなく、拒否されたことにより不利益を被ることも一切ありません。

連絡先

京都大学医学部附属病院 糖尿病・内分泌・栄養内科

京都大学大学院医学研究科 糖尿病・内分泌・栄養内科学

メール：ichiroy@kuhp.kyoto-u.ac.jp

TEL：075-751-3560、FAX：075-751-4244

〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町54

京都大学大学院医学研究科 糖尿病・内分泌・栄養内科学 山内 一郎

京都大学医学部附属病院 総務課 研究推進掛

メール：trans@kuhp.kyoto-u.ac.jp

TEL：075-751-4899